

「アスリートイメージ評価調査」2017年6月調査 ～「勢いを感じる」アスリートは張本智和、平野美宇、みまひな<伊藤美誠・早田ひなペア> 「存在感がある」アスリートはイチロー、白鵬、羽生結弦～

株式会社博報堂D Yスポーツマーケティング（本社：東京都港区 社長：岩佐克俊）は、株式会社博報堂D Yメディアパートナーズ（本社：東京都港区 社長：矢嶋弘毅）、データスタジアム株式会社（本社：東京都港区 社長：加藤善彦）と共同で、アスリートの総合的なイメージを測定する「アスリートイメージ評価調査」2017年6月調査を行いました。

■ 調査結果 ■

アスリートのイメージ評価項目「**勢いを感じる**」アスリートの**1位は、張本智和（卓球）**となりました。2位以下は、平野美宇（卓球）、みまひな<伊藤美誠・早田ひなペア>（卓球）、高安（大相撲）、清宮幸太郎（野球）となっています。張本智和は、卓球世界選手権（デュッセルドルフ）では史上最年少の13歳で日本代表入りを果たし、中国オープンでは元世界ランク1位のウラジミール・サムソフに勝利しています。新大関として、大相撲7月場所に臨む高安や高校通算100本塁打を達成した清宮幸太郎もランクインしました。

「**存在感がある**」アスリート**1位は、イチロー（野球）**となりました。2位以下は白鵬（大相撲）、羽生結弦（フィギュアスケート）、大谷翔平（野球）、本田圭佑（サッカー）となりました。MLB通算安打3000本以上と野球殿堂入りが有力視されるイチロー、通算最多勝利1047勝まであと11としている白鵬、フィギュアスケート男子シングルの世界最高得点記録の羽生結弦など人々の記憶に残る、また記録にも残るアスリートが上位にあがっています。

「**パワフルな**」アスリート**1位は、白鵬（大相撲）**となりました。2位以下は伊調馨（レスリング）、稀勢の里（大相撲）、高安（大相撲）、村田諒太（ボクシング）となっています。

また、**好きになる（応援したくなる）**アスリートの**特徴についての質問では、「勝ち負けにかかわらず、全力を尽くす」が最も高い項目**となりました。以下、「常に謙虚だ」「ファンを大切にしている」「笑顔がすてきた」「試合によく勝つ」「世界/日本新記録を達成した（しそうだ）」「外見・容姿がいい」「頭脳的に試合をすすめる」「海外のチームやリーグで活躍している」「万全なコンディションで常に出場し続ける」などとなっています。アスリートイメージには、試合で結果を残すことも大切ですが、全力を尽くす、謙虚さなどの行動や姿勢も影響があると考えられます。

「アスリートイメージ評価調査」はCMキャスティングの際に使用する基礎データとしての活用を主な目的とし、調査対象としたアスリートの認知、好意度のほか、独自に構築した29項目のイメージ評価によるオリジナル調査です。博報堂D Yメディアパートナーズグループでは、今後も定期的に「アスリートイメージ評価調査」を実施し、アスリートのイメージ評価の分析を行ってまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社博報堂D Yスポーツマーケティング 経営計画・管理部 酒井 03-6441-7990

■ アスリートイメージ総合ランキング

1位：イチロー（野球） 2位：羽生結弦（フィギュアスケート） 3位：浅田真央（フィギュアスケート）
4位：内村航平（体操） 5位：錦織圭（テニス） 6位：高梨沙羅（スキー・ジャンプ） 7位：大谷翔平（野球）
8位：石川佳純（卓球） 9位：白井健三（体操） 10位：みまひな＜伊藤美誠・早田ひなペア＞（卓球）

■ アスリートイメージ評価 各種ランキング

・「勢いを感じる」アスリート

1位：張本智和（卓球）
2位：平野美宇（卓球）
3位：みまひな＜伊藤美誠・早田ひなペア＞（卓球）
4位：高安（大相撲）
5位：清宮幸太郎（野球）

・「パワフルな」アスリート

1位：白鵬（大相撲）
2位：伊調馨（レスリング）
3位：稀勢の里（大相撲）
4位：高安（大相撲）
5位：村田諒太（ボクシング）

・「誠実な」アスリート

1位：白井健三（体操）
2位：宮里藍（ゴルフ）
3位：鳥谷敬（野球）
4位：浅田真央（フィギュアスケート）
5位：羽生結弦（フィギュアスケート）/稀勢の里（大相撲）/高安（大相撲）

・「ファンサービスを重視している」アスリート

1位：川崎宗則（野球）
2位：羽生結弦（フィギュアスケート）
3位：イチロー（野球）
4位：浅田真央（フィギュアスケート）
5位：錦織圭（テニス）

・「存在感がある」アスリート

1位：イチロー（野球）
2位：白鵬（大相撲）
3位：羽生結弦（フィギュアスケート）
4位：大谷翔平（野球）
5位：本田圭佑（サッカー）

・「知性的な」アスリート

1位：イチロー（野球）
2位：羽生結弦（フィギュアスケート）
3位：錦織圭（テニス）
4位：佐藤琢磨（モータースポーツ）
5位：柴崎岳（サッカー）

・「爽やかな」アスリート

1位：羽生結弦（フィギュアスケート）
2位：大谷翔平（野球）
3位：内村航平（体操）
4位：白井健三（体操）
5位：錦織圭（テニス）

・「夢や感動を与えている」アスリート

1位：イチロー（野球）
2位：羽生結弦（フィギュアスケート）
3位：浅田真央（フィギュアスケート）
4位：内村航平（体操）
5位：錦織圭（テニス）

■ 好きになるアスリートの特徴～上位10項目～

1位：勝ち負けにかかわらず、全力を尽くす 2位：常に謙虚だ 3位：ファンを大切にしている 4位：笑顔がすてきだ
5位：試合によく勝つ 6位：世界／日本新記録を達成した（しそうだ） 7位：外見・容姿がいい
8位：頭脳的に試合をすすめる 9位：海外のチームやリーグで活躍している 10位：万全なコンディションで常に出場し続ける

■ 調査概要 ■

- ・調査方法：Web 調査
- ・調査地区：首都圏＋京阪神圏
（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県）
- ・調査対象者：対象エリアに在住の15～69歳の男女
- ・有効回収サンプル数：600サンプル
- ・調査期間：2017年6月15日～6月21日